

令和4年4月15日

保護者様
生徒の皆さん

京都市立紫野高等学校
校長 砂田 浩彰

「むらさきの 自由の日」について（連絡と協力のお願い）

記

春暖の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育活動にご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、紫野高校では、生徒の皆さんと教職員が心身のリフレッシュや自己研鑽をはかる日として、『むらさきの 自由の日』を毎月2回程度設定しています。今月は本日4月15日（金）と26日（火）です。

この日は、原則部活動禁止とし、生徒は17時完全下校で、授業終了後を主体的に有意義な時間を過ごす日といたします。

学習や家庭での生活時間、地域活動や多様なものに目を向ける時間にしたり、疲労回復などに役立ててほしいと思います。

趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

※『むらさきの 自由の日』について

目的：生徒も教員も月に2回程度、定時退校日を設定し、心身のリフレッシュをはかったり、一人ひとりが自己研鑽につとめたりする日といたします。

内容：生徒は17時完全下校（授業終了後主体的に有意義な時間を過ごす日）
教員は定時退校日（遅くとも17時30分までには退勤予定）

原則部活動禁止（ただし、その週末に高体連・高文連主催の公式戦やコンクール等がある場合は、事前申請の上、特別に活動を許可します。）

5月以降の予定については、月間行事予定、年間行事予定等でお知らせいたします。